

## 第 14 回バイオ関連シンポジウムポスター賞に関して

本年度のバイオ関連シンポジウムは web 開催という異例の形式で開催されるためポスター審査に関しても通常とは異なる方法で審査をせざるを得ない状況になりました。

本シンポジウムにおきましてはこのような状況下でも可能な限り公平かつ厳正な審査を心がけてオンライン審査を含めた二段階審査にて評価いたしました。

審査担当者のコメントを拝見する限り、どの発表も素晴らしい内容で採点が困難であったようですが、56 名の審査対象者から 20 名の二次審査を選定し、さらに 6 名のポスター賞（うちトップ 3 名を RSC 賞）としました。

来年度の開催は通常開催に戻ることを願うばかりですが、本年度のポスター審査を今後の研究活動にお役立ていただければと思います。

### 第 14 回バイオ関連シンポジウム

#### ポスター賞審査員

勝田陽介（熊本大学）  
松尾和哉（北海道大学）  
小和田俊行（東北大学）  
森本淳平（東京大学）  
塚越かおり（東農工大）  
佐藤伸一（東北大学）  
有安真也（名古屋大学）  
吉井達之（名工大学）  
河野健一（京都大学）  
多幾山敬（塩野義製薬）  
田村朋則（京都大学）  
稲葉央（鳥取大学）  
平尾岳大（広島大学）  
内之宮祥平（九州大学）

## RSC ポスター賞

都築成晃さん

1P-14 「低分子リガンドに特異的に結合する人工抗体の創製」

永田涼子さん

1P-88 「Microcavity array を用いた単一細胞変形能計測に基づくがん細胞プロファイリング法の確立」

大林洋貴さん

2P-05 「ペプチド-蛍光プローブ共集合体を用いた細胞内取り込みにおける形状依存性の評価」

## シンポジウムポスター賞

菱川湧輝さん

2P-29 「タンパク質ケージの内部空間設計による芳香族クラスターの構築」

橋本龍さん

1P-72 「In vivo で骨細胞の機能を可視化する pH 感受性蛍光プローブの開発」

美野丈晴さん

1P-33 「脳内における内在受容体の固定化駆動ラベリング」